

「東日本大震災から15年とこれからのBosai」を開催しました（2026/3/21）

テーマ：東日本大震災、防災

会場：大手町フィナンシャルシティカンファレンスセンター（東京都千代田区）

URL：https://worldbosaiforum.com/15nen_korekara/

2026年3月21日（土）、東京の大手町フィナンシャルシティカンファレンスセンターで、上廣防災学寄附研究部門と一般財団法人世界防災フォーラムがシンポジウム「東日本大震災から15年とこれからのBosai」を開催しました。

基調講演では、元国連事務総長特別代表（防災担当）兼 国連防災機関長の水鳥真美先生にご登壇いただき、気候変動や都市への人口集中などによって変化する災害の様相と、その対応についてご講演いただきました。

また、3.11 当時に岩手県陸前高田市で災害対応と復興に尽力された元市長の戸羽太氏には、15年前の経験と、その後の復興の歩みについてお話しいただきました。

そのほかにも、産官学のさまざまな分野の方々に、それぞれのお立場から防災についてお話しいただき、一般の方々にも興味深くお聞きいただけたものと思います。

上廣防災学寄附研究部門からも、ゲルスタ・ユリア准教授（災害メモリー学分野兼務）が「災害伝承と多様性 多様な経験を教訓にするには？」、石川美希助教が「防災対策としてのインクルーシブな職場環境の形成ー聴覚障害のある同僚との交流経験に関する分析からー」と題して発表を行いました。

また、情報保障の一環として、手話通訳者および文字通訳者にもご協力いただき、視覚的にも情報を受け取れる環境を整えました。

当日は天候にも恵まれ、連休の中日にもかかわらず多くのお客様にご来場いただきました。当日の資料の一部については、後日公開を予定しております。



石川助教の発表

文責：猪狩暢子（上廣防災学寄附研究部門）